

令和 4年度

事務事業評価表 (令和 3年度 の実績評価)

記入年月日
令和 4 年 4 月 1 日

事務事業名		上野沼やすらぎの里管理運営事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	040302000561
						単独/補助	単独	所属課	050301
政策体系	総合計画の施策名	0403 観光の振興						課長名	商工観光課
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり						グループ	商工観光グループ
	施策名	03 観光の振興						担当者名	
	手段名	02 ②観光資源の充実と商品開発							
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	07	01	04	01	00	観光事業		
法令根拠						単年度繰返し (昭和61年度~)			
桜川市上野沼やすらぎの里キャンプ場の設置及び管理に関する条例						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>上野沼湖畔にある上野沼やすらぎの里キャンプ場の管理運営事業である。施設の管理は、会計年度任用職員3名で行っている。営業期間は通年である (休業=年末年始・第1、第3水曜日)</p> <p>敷地内には木のぬくもりの伝わるケビンをはじめ、ゆったりとしたオートキャンプ場やバーベキューサイトもあり、家族や友人と楽しいひとときを過ごすことができる。</p>	<p>施設管理運営、委託業務管理、土地賃貸契約、土地借上料支払事務、会計年度任用職員給与支払い事務</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
施設管理業務委託及び施設の修繕工事の発注	場内清掃作業発注数	件	17.00	15.00	15.00	15.00	15.00
	施設修繕工事発注数	件	4.00	5.00	5.00	5.00	5.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
上野沼やすらぎの里キャンプ場利用者	利用者数	人	4,452.00	4,793.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度
キャンプ場を整備し、安全でより快適な環境を利用者へ提供する。	利用者からの事故報告件数	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費内訳	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	期間限定 総投入量
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	使用料・手数料	千円	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0			
	一般財源	千円	19,969	22,304	26,610			
	事業費計 (A)	千円	19,969	22,304	26,610			
正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人				

事業費の内訳	03年度事業費 実績 (千円)			04年度事業費 予算 (千円)		
	金額			金額		
01 報酬	6,160			01 報酬	6,278	
03 職員手当等	1,231			03 職員手当等	1,182	
08 旅費	195			08 旅費	256	
10 需用費	2,637			10 需用費	5,131	
11 役務費	26			11 役務費	84	
12 委託料	2,400			12 委託料	2,735	
13 使用料及び賃借料	6,981			13 使用料及び賃借料	7,009	
14 工事請負費	2,319			14 工事請負費	3,935	
17 備品購入費	355					
	合計	22,304		合計	26,610	

事務事業名	上野沼やすらぎの里管理運営事業	事務事業No.	40302000561	所属課	商工観光課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
自然環境に富んだ上野沼湖畔で余暇を楽しんでもらうため、昭和62年に開始された。平成23年の震災時はかなり利用者が減少したが平成26年度からは震災以前の利用者数に回復した。また近年は施設の老朽化に伴い修繕箇所が増えてきている。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
施設が老朽化しているので、リニューアルして欲しい。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 上野沼やすらぎの里キャンプ場を利用する方々が快適に余暇を楽しみ、満足していただくために施設を管理する事業であるので市の政策体制に結びついている。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 美しい自然環境の中にある上野沼やすらぎの里キャンプ場で、快適に余暇を楽しんでもらうための管理事業なので妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある パンフレット、ホームページ、SNS等を活用し、桜川筑西ICに近接する利便性の良さや、自然環境の美しさ、類似施設と比較しての利用料金の安さなどを県内外へPRして成果を向上させる。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 多くの利用者がある施設のため廃止すると市の観光客数に影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 現在統合できる可能性のある事業はない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 現在も最低限の管理費や人件費で運営を行っているため削減の余地はない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市民または市民以外でも施設利用が可能であり、利用者は市条例によって定められた使用料を支払っている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	上野沼やすらぎの里キャンプ場は北関東自動車道桜川筑西ICや国道50号に隣接した利便性に加え、四季を通して水辺の自然とふれあえる憩いの場である。施設の老朽化が進んでいるため、必要性・安全性・予算等を鑑み、随時、修繕等を実施する。今年度は、トイレの洋式化工事を実施した。また、新たに予約受付システムを導入し事務の効率化を図った。																						
②有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 コロナ禍の影響により収入が大幅に落ち込むと共に、老朽化に伴う施設の修繕等により経費が増大している。令和4年度には、土地の賃貸借量の大幅な減額や使用料の値上げなど経営改革改善を進める。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 ②																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>